

議会事業評価報告書

事業名	市議会だより作成・配布				
評価	1	1 拡充 5 終了	2 継続 6 休止	3 改善 7 廃止	4 縮小
<p>【評価説明】</p> <p>(目的) 議会の活動を多くの市民に対して、わかりやすくお知らせする。</p> <p>(内容) 年 4 回の定例会後、議案の概要や、一般質問、意見書など議会の活動を記した広報紙を各 124,200 部を作成して新聞折込や郵送等により、配布している。 以前からの市民の要望に応え、平成 20 年第 3 回定例会号から一般質問の、それぞれの項目の横に、質問を行った議員名と会派名を記載するようにした。</p> <p>(成果) 議会の傍聴者アンケートからも、議会情報の取得源として多数の人が「市議会だより」を挙げている事や、「市議会だよりアンケート調査」にも多くの回答が寄せられるなど、議会広報に欠かせないツールとなっている。</p> <p>(今後の方向性) 地方分権がすすみ、議会での更なる議論の高まりが期待されていく中で、議会としての方向性を明確に示していく必要性は重要である。広報紙においても内容の充実やページ数の増など検討すべき課題はある。 今後は、先進他市の情報収集や広報紙に寄せられる様々な意見などを分析し、より一層の紙面の充実を図り、市民に対してわかりやすい広報紙作りを検討していくべきと評価する。</p> <p>(経費) 印刷製本費：7,088,000 円、新聞折込手数料：3,730,000 円、通信運搬費：32,000 円 合計：10,850,000 円。</p>					
委員長名	議会報・図書室委員長 水村 篤弘				

評価日：平成 21 年 7 月 16 日

議会事業評価報告書

事業名	インターネット中継				
評価	2	1 拡充 5 終了	2 継続 6 休止	3 改善 7 廃止	4 縮小
<p>【評価説明】</p> <p>(目的) 情報技術の発達を踏まえ、多様な広報手段により議会中継を行う事により、議会の情報公開を進める。</p> <p>(内容) 平成 20 年第 3 回定例会から本会議をライブ中継と録画中継でインターネット中継している。</p> <p>(成果) 事業を開始した平成 20 年 9 月から平成 21 年 5 月までの 9 ヶ月間で、月平均アクセス数は、3,284 アクセスである。先行して同様の事業を実施している地方議会と比べても格段に多い数字である。</p> <p>(今後の方向性) 情報技術の発達に適応した適切な事業であり、市民が自分の都合に合わせていつでも、議会の内容を知る事ができる、極めて有意義な事業である。 今後も継続して行っていくべき事業と評価する。</p> <p>(経費) インターネット中継委託料：1,067,000 円、事務機器借料：111,000 円 合計：1,178,000 円。</p>					
委員長名	議会報・図書室委員長 水村 篤弘				

評価日：平成 21 年 7 月 16 日

議会事業評価報告書

事業名	議会ポスター				
評価	3	1 拡充 5 終了	2 継続 6 休止	3 改善 7 廃止	4 縮小
<p>【評価説明】</p> <p>(目的) 議会の開催日程を多くの市民にお知らせして、議会への関心を増進する。</p> <p>(内容) 年 4 回の定例会の前に、議会の日程を記した「議会ポスター」を各 200 部作成する。その内、約 90 枚を公共施設などに貼り、全議員には 3 枚ずつ配布し、市内各所に貼り出している。</p> <p>(成果) 議会傍聴者の中には、議会情報の取得源として「議会ポスター」を挙げる人がいるなど、議会日程のお知らせに一定の効果はあると判断できる。</p> <p>(今後の方向性) 各 200 部を作成しているが、一部貼り切れていないとの指摘もある。 今後は、貼り出し方法の工夫や、作成枚数の精査、作成単価を下げる事などが課題であると評価する。</p> <p>(経費) ポスター作成委託費：536,000 円 (200 部 × 637 円 × 4 回 × 1.05 = 535,080 円)</p>					
委員長名	議会報・図書室委員長 水村 篤弘				

評価日：平成 21 年 7 月 16 日

議会事業評価報告書

事業名	ケーブルテレビによる議会日程テロップ告知放送				
評価	1	1 拡充 5 終了	2 継続 6 休止	3 改善 7 廃止	4 縮小
<p>【評価説明】</p> <p>(目的) 多様な広報手段を用いて、市議会の日程を市民にお知らせする。</p> <p>(内容) 平成 21 年第 2 回定例会より、定例会ごとに J : COM 所沢 (株式会社シティケーブルネット) にて、市議会の日程などをテロップ告知放送している。</p> <p>(成果) 平成 21 年 6 月より開始した事業であり、効果についての調査結果はまだ出ていないが、市民の間にも加入者の多いケーブルテレビを活用している事から、相当数の市民が視聴していると推測できる。</p> <p>(今後の方向性) 平成 21 年度中は、ゼロ予算事業だが、平成 22 年度からは、21,000 円の経費がかかる事が見込まれている。 しかしながら費用対効果は高い事業であると評価する。</p> <p>(経費) 平成 21 年度 : 0 円 平成 22 年度 : 21,000 円 (見込み)</p>					
委員長名	議会報・図書室委員長 水村 篤弘				

評価日 : 平成 21 年 7 月 16 日